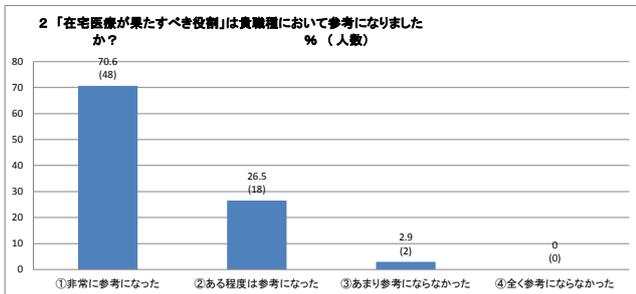
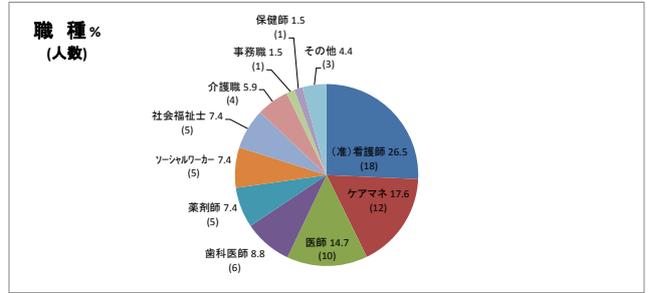
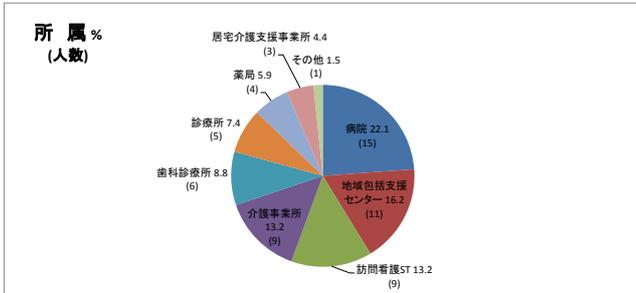
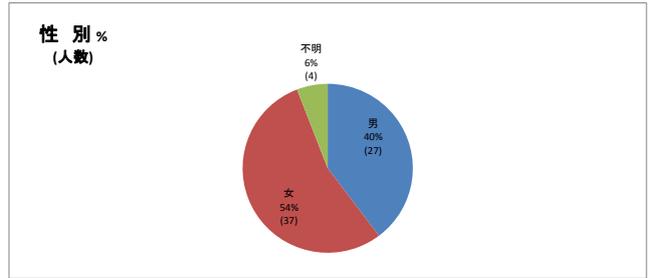
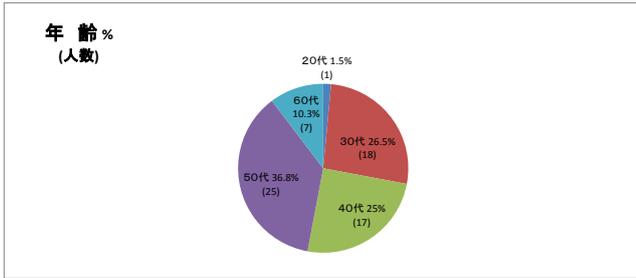
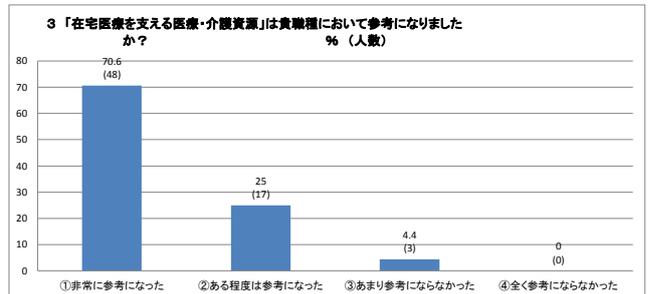


平成26年度長崎県在宅医療連携拠点事業
第1回在宅医療推進のための佐世保市における多職種連携研修会
アンケート集計結果

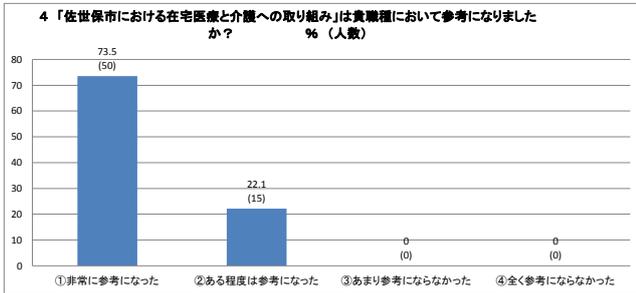
平成27年2月28日(土) 14:00~18:00 佐世保市労働福祉センター 大会館2



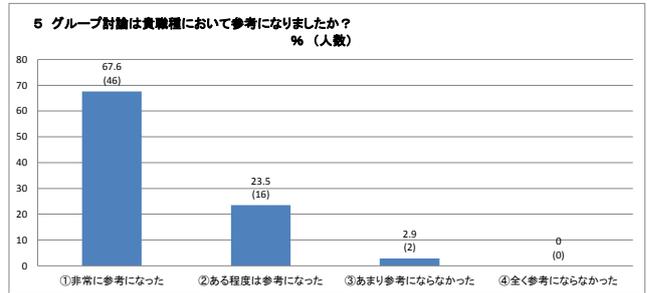
- 全ての職種が他の職種のことを理解する
- 在宅医療の必要性について理解できた。在宅医療を担う人材育成も今後の課題と思われる。
- 第1回多職種連携研修会に参加させていただきありがとうございました。当市においてはまだまだ遅れている分野ですので、一層の発展をお祈りいたします。
- 少し聞こえづらかったです
- 佐世保における在宅医療支援に以前から関わりながら仕事をしたいと思っていたので、今後も参加したい
- 今後迎える超高齢化社会に向けて在宅医療を推進するための課題が見えてきました



- 医療政策課・長寿社会課と大きくかぶる取り組みがあり、協議会などの団体が必要以上に乱立することが不安です。
- 佐世保の在宅資源等わかりやすく、資料もとても分かりやすかったです。
- 佐世保の現状が良く分かった
- とても参考になりました
- 在宅医療を推進する為に多職種連携の必要性を学びました



- 実際の在宅医療を行われている田中Dr.だからこのお話で、理解しやすく勉強になりました。
- 体験に基づきお話で非常に役立った
- とても分かりやすかったです
- 佐世保にこんなに熱い先生がいて下さって嬉しいです。
- Dr.の丁寧さが伝わった。何かサポートできるように勉強していきたい。
- Dr.の本音が聞けて、とても身近に感じました
- いつも田中Dr.にはお世話になっており、素晴らしい話を聞けて良かった
- 第2回、3回と会議開催をお願いします。
- 在宅医療を推進するための取り組み・苦悩など勉強になりました。もっと在宅診療・看取りまで行ってくれる先生が増えてほしいです。これからも在宅推進に向けた働きかけをお願いします。



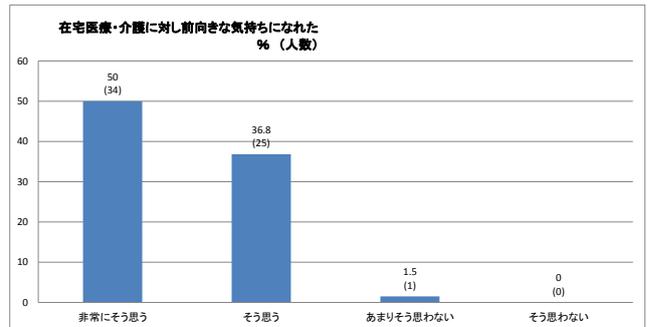
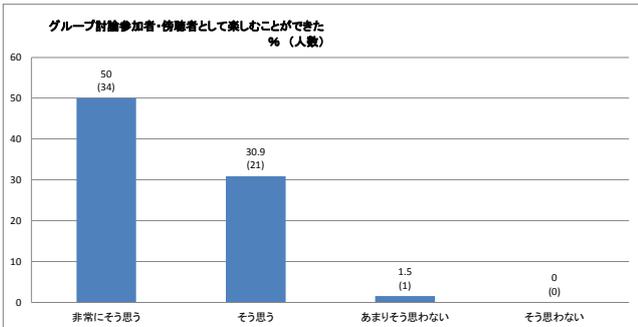
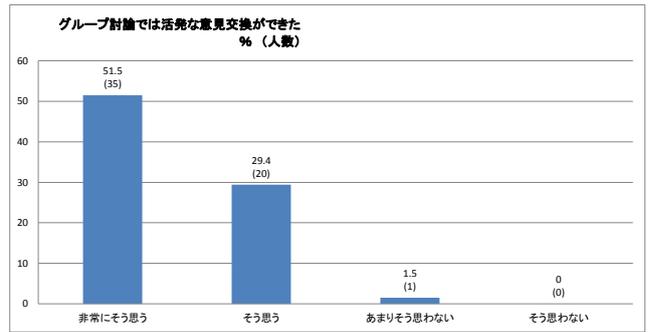
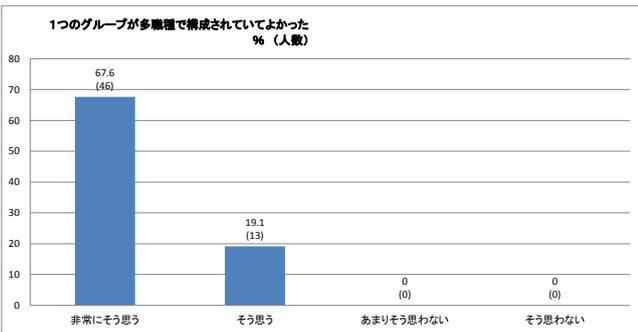
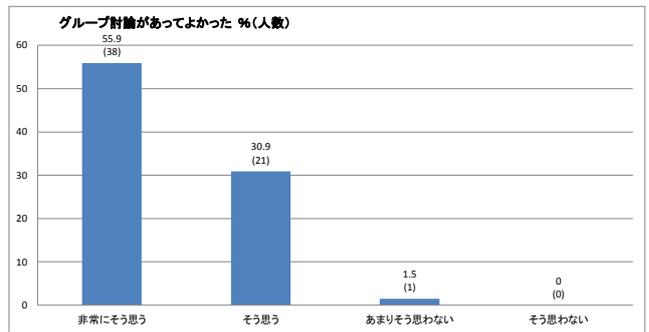
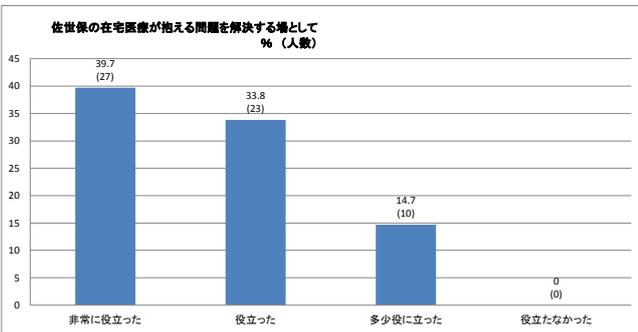
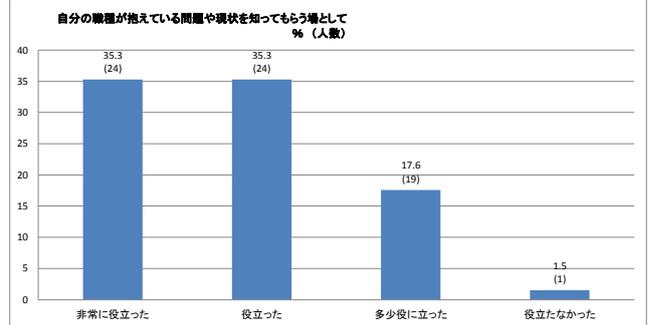
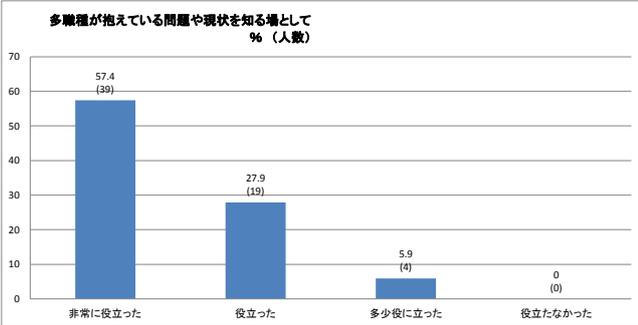
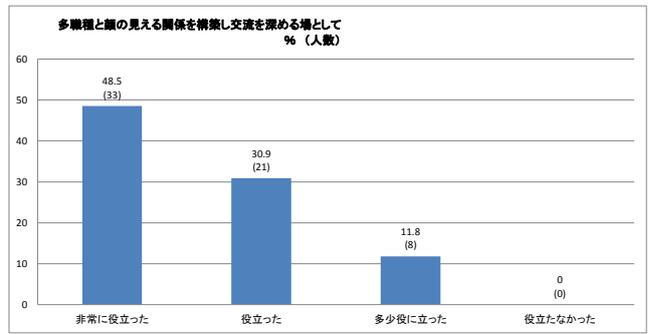
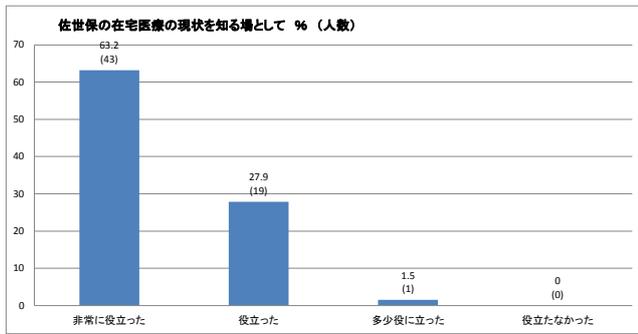
- グループ討論で参考になった点、ご自身の視点の取り組みに活かせると思った内容等をご自由にお書きください。(グループ討論参加者、傍聴者とも回答をお願いします。)
- 在宅医療におけるそれぞれの立場があり、その立場による悩みや問題点があり、他の職種の現状の理解ができたこと
- 患者・家族への説明する際の情報が得られた
- 終活に関する意見-Dr.が「これも自分の仕事かな」と発言しておられ、協力が必要と感じました。
- 相談窓口として包括を利用してください
- 患者・家族の気持ちを把握する
- 入院中からの患者・家族への医師意図付け、説明、地域連携強化の必要性。
- Dr.の方々の意見を聞けたのはよかったですし、顔の見える関係づくりが少なかったような気がしました
- 在宅医療について知識を深め、利用者様やご家族様への情報提供をし、佐世保市に広めていきたい
- 顔の見える関係を持続させることが必要
- 在宅医療の先生ともしっかり連携をとっても良いのだと感じた。地域の方の理解、地域ぐるみで高齢者の方を支えていくのが大切だと感じた。

7 多職種が連携して在宅医療を推進していく中で、最も障害になっているもの、または最も必要とされているものは何だと思えますか? ご自由にお書きください。

- 書類に追われることが多く、簡素化が必要
- Dr.の負担を減らす
- 自病院をもっと地域に広く門を広げることが大事だと思います
- それぞれの職種が多忙であり、時間が合いません
- 多方向的な情報交換
- 会議研修会に参加したくてもできない
- 地域住民への理解ができていないこと。
- 人材不足と連携共有
- 多職種が参加できる研修会の場を増やす。
- ネットワークの整備、資料の統一化
- 医師や看護師の不足
- 在宅医療の総合窓口があれば・・・、自分が迷った時に聞ける場所が欲しい。
- カンファレンスの開催。話しやすい関係づくり。
- このような会議・研修を何度もやっていくことで障害も少なくなると思っています

8 今後、多職種研修会で取り上げてほしいテーマや医師会として開催してほしい研修会等がございましたら教えてください。

- 田中病院 田中先生の「実践 看取り」
- 在宅でどのようなことができるのか。成功例、体験例。
- 市民参加型の在宅医療についての研修会をしてほしいと思います。
- 看取りや高齢者の緊急時対応について
- 地域で高齢者を支える方法
- 認知症について
- 多職種からの情報発信



10 本日の研修会全体に関してご意見または運営面・内容面で改善した方がよい点、事務局で検討した方がよい点がありましたらご自由にお書きください。
 *GDでDr.からの意見を聞いて参考になった。
 *グループ討論の時間が短かった
 *これだけの人員が参加できたことが素晴らしいと思います。
 *在宅における医師・看護師・介護士が非常に少ないということが再認識できた。佐世保市における今後の在宅医療を考えて行かなければならないと思った。
 *チーム内メンバーが多くグループワークの時間が足りない。少なくなったら時間内で終わります。